

GRS-7014-2403

## パイロロックユニバーサル 00, 000

## ギヤードモータ用グリース

ギヤードモータの減速機部には、油潤滑方式とグリース潤滑方式が採用されており、最近ではギヤードモータの取り付け方向の自由度を増すため高出力のギヤードモータでもグリース潤滑方式が採用されるようになってきました。このためより潤滑性能、耐久性に優れたグリースが必要になってきました。パイロロックユニバーサル00および000は、このようなニーズをもとにギヤードモータ用として開発したグリースです。

## ● 特長

## 1. 耐熱性が優れている

滴点が240℃以上と高く高温になっても軟化し難いため、高温条件下で良好な潤滑性を保ちます。

## 2. 耐荷重性能が優れている

パイロロックユニバーサル00および000は、優れた耐荷重性能を備えていますので、ギヤードモータのような高荷重ですべりをともなうような潤滑箇所において優れた性能を発揮します。

## 3. 酸化安定性が優れている

パイロロックユニバーサル00および000は、金属分を含まないウレア系有機化合物を増ちょう剤に用いているので、金属による酸化劣化促進作用を受けず酸化安定性が極めて優れています。また高度精製した鉱油を基油として用い、さらに高性能の酸化防止剤を配合していますので酸化劣化に強い処方となっています。

## 4. せん断安定性が優れている

パイロロックユニバーサル00および000は、せん

断安定性に優れているため、ギヤードモータのような強いせん断がかかる条件で使用しても軟化せず、長期間継続して使用できます。

## 5. グリース漏れが少ない

ギヤードモータに使用するグリースはモータケース内に長期間とどまって潤滑する性能が必要です。

パイロロックユニバーサル00および000は離油が少ないため、シール部からの漏れが少なく長期間安定して使用できます。

## ● 用途

ギヤードモータ、各種機械ギア部分に通常はパイロロックユニバーサル000をご使用下さい。

シール部からの漏れに特に注意が必要な場合はパイロロックユニバーサル00をご使用下さい。

## ● 荷姿

180kgドラム、16kgペール缶

## ● パイロロックユニバーサルの代表性状

種 類		000	00
増ちょう剤		ウレア系有機化合物	ウレア系有機化合物
外 観		淡黄色半固体	淡黄色半固体
基油動粘度 (40℃)	mm <sup>2</sup> /s	178	178
	(100℃)	16.3	16.3
ち ょ う 度 (25℃, 60回混和)		445	417
滴 点	℃	245	250以上
離 油 度 (100℃, 24h)	mass%	9.8	5.2
蒸 発 量 (99℃, 22h)	mass%	0.44	0.44
酸 化 安 定 度 (99℃, 100h)	kPa	10	10
チ ム ケ ン 値	kg	20.43	20.43
使用可能温度範囲 (目安)	℃	-20~175	
消防法危険物分類		非危険物	

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。(2024年3月)



# 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、増ちょう剤、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 臓器(血液系)の障害のおそれ 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>• 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>• 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。</li><li>• 眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>• 環境への放出を避けること。</li><li>• 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。</li><li>• 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。</li><li>• 取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>• この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>• 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。</li><li>• 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。</li><li>• 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。</li><li>• 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。</li><li>• 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。</li><li>• 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>• 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>• 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li><li>• 施錠して保管すること。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>• 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>• 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>